

参加者募集!

獣医師体験プログラム

参加費
無料



実施
予定

2022年5月22日(日)/6月25日(土)※同日に2回開催/7月29日(金)/

8月4日(木)/8月22日(月)/9月4日(日)/9月23日(金・祝)/

10月15日(土)※同日に2回開催/11月23日(水・祝)/12月10日(土)/

2023年2月26日(日) ※各回定員12名(小中学生)

開催日が変更になる場合がございますので、申し込みの際にウェブサイトでご確認下さい。

神戸市・しあわせの村内「こうべ動物共生センター」ふれあい室

人と動物の関わりには
長い歴史があります



獣医師の仕事は、感染症や食品衛生、ペットとの暮らしや産業動物の飼育、環境問題など、人が生活していく上で必要な多くの分野に関わっています。そうした幅広い獣医師の世界を体験し、学びを深めることにより、人と動物の共生とは、人の生活に深く関わるものであることへの気づきを促し、様々な人と動物の共生の在り方についての理解を深めます。

また、専門家として現場に関わっているプロに接することで、子どもたちの職業選択の視点を広げることにもつながります。プログラムに参加してくださるお子さんを募集しますので、ご協力よろしくお願いいたします。

水族館や動物園にいる動物たちのお世話も獣医師の仕事だよ



楽しみながらいろんな動物との
関わりについて学ぶことができるよ

01

アドバイザー紹介

獣医師のアドバイザーの協力の監修のもと実施します。

・堀尾 政博 先生（獣医師／獣医学博士）

参加予約方法



こうべ動物共生センターのウェブサイトからご予約ください。

<https://kobe-chai.jp>



02

実施内容

小動物／大動物／産業動物／野生動物／動物園／水族館／食品衛生／公衆衛生／公務員の9つの分野で、様々な獣医師の仕事を知るためのプログラムを体験します。

開催日時	タイトル（案）	分野	協力依頼	到達目標
2022年 5月22日（日） 14:00～15:00	お肉はどこから来るの？	食品衛生	公益社団法人神戸市獣医師会・神戸市環境衛生課	人間は、動物の「いのち」をいただくことによって生きていくことができる。適切な環境で家畜を飼育して家畜に対する福祉を担保しつつ、安心・安全な食肉を提供するために必要なことを学ぶ。
6月25日（土） ①13:00～14:00 ②14:30～15:30	水族館動物のお医者さん	水族館	神戸市立須磨海浜水族園	水族園には多様な生きものが暮らしています。その健康を守るには、本来の生育環境や生態を背景とした生きものの特徴を知ることが大切です。水族園で暮らす動物たちの病気や治療についてお話をします。
7月29日（金） 14:00～15:00	多様な動物が生きる「地球」という環境	動物園	神戸市立王子動物園	地球（動物園）には様々な種類の動物が生活しているが、それぞれ生きていくために必要な食べ物や環境などが違う。そうした多様な生物が生きていくことができる地球を持続可能な環境として保持するために必要なことを学ぶ。
8月4日（木） 14:00～15:00	感染症って何？	公衆衛生	大学研究者	新型コロナウイルスの感染症拡大の只中である現在、動物由来の感染症についての正しい知識を学習し、日常生活における感染症対策の重要性を知る。
8月22日（月） 14:00～15:00	公務員としての獣医さんの仕事	公務員	神戸市健康局環境衛生課	公務員獣医師の仕事は、食の安全の確保、人獣共通感染症対策、動物愛護や福祉の増進、野生動物保護等自然環境保全対策等の広範な分野にわたるが、その中の動物愛護や福祉の増進について学び、人と動物の幸せな共生について考える。
9月4日（日） 14:00～15:00 （小学校低学年対象） 9月23日（金・祝） 14:00～15:00 （小学校高学年・中学生対象）	野生動物との共生	野生動物	株式会社野生動物保護管理事務所	里山では野生動物による農作物の被害が多発しているが、なぜそういったことが起こるのかを学ぶ。地球は人間だけのものではなく、多くの野生動物や昆虫などの生き物が共に生きる場所であることを知り、どうすれば野生動物と共生できるのかを考える。
10月15日（土） ①13:00～14:00 （小学校低学年対象） ②14:30～15:30 （小学校高学年・中学生対象）	いちばん身近な存在「ペット」の健康と幸せを守るには	小動物	大阪公立大学獣医学研究科	人間にとっていちばん身近に存在する動物「ペット」の健康と幸せ（福祉）を守るためには、どういったケアが必要なのかを学び、飼い主が日常的に健康状態を観察して獣医師と連携してペットの健康を守ることの大切さを学ぶ。
11月23日（水・祝） 14:00～15:00 ※調整中	人と共に生きてきた馬について	大動物	馬事公苑	小型のペットとは違い、人間よりも大きな動物には特別な世話や医療が必要であることを学ぶと同時に、人が馬と共に生きてきた歴史を知ることによって共生という概念を理解する。
12月10日（土） 14:00～15:00	身近な大動物・牛	大動物	開業獣医師	小型のペットとは違い、人間よりも大きな動物には特別な世話や医療が必要であることを学ぶと同時に、牛が私たちの生活のあらゆる場面で関わりを持っていることを理解する。
2023年 2月26日（日） 14:00～15:00	私たちの暮らしと動物との関わり	産業動物	兵庫県農業共済組合（神戸市立六甲山牧場）	人間は様々な動物との関わりの中で恩恵を受けて生きていることに気づき、それらの恩恵に感謝する気持ちを学ぶ。

※内容が変更になる場合がございます。

【こうべ動物共生センターとは？】 こうべ動物共生センターは、「Kobe Center for Human-Animal Interaction」という英語名が示すとおり、「人と動物の相互」の関係を大切にし、その影響を科学的に解明し、市民にフィードバックしていくような「共生」を柱とした事業を行います。

問合せ先 こうべ動物共生センター 〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番21号
電話：078-747-3061 FAX：078-747-3062 メール：info@kobe-chai.jp

